

Cedep×ライフケアパートナーズ(日本生命G) 共同研究シンポジウム
企業主導型保育所のいま
～2020年度 保護者・保育者調査の結果から～

調査概要

発達保育実践政策学センター

野澤 祥子

企業主導型保育事業 制度概要

- 仕事と子育ての両立支援を目的に、**内閣府の下で平成28年度**に開始。
- 目的：
事業主拠出金を財源として、**従業員の多様な働き方に応じた保育**を提供する企業等を支援するとともに、**待機児童対策に貢献**すること
- 本事業のメリット：
 - 働き方に応じた多様で柔軟な保育サービスが提供できる
(延長・夜間、土日の保育、短時間・週2日のみの利用も可能)
 - 複数の企業が共同で設置することができる
 - 地域住民の子どもの受け入れができる
 - 運営費・整備費について認可施設並みの助成が受けられる
(内閣府 <https://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/links/index.html>)
- 令和2年3月31日現在の企業主導型保育事業助成決定：
3,768施設、定員86,695人分

問題意識と調査の目的

- 2019年シンポジウム

「企業主導型保育のこれから～保護者の選択と実際の姿～」の議論

指定討論：前田正子先生 秋田喜代美先生

前田正子先生

- 保育の質の確保
- 自治体の関与の強化
- 運営・保育への指導・支援
- 指導監査情報や決算情報の公開
- 研修への参加

秋田喜代美先生

- 研修を通じたビジョンや価値の共有
- 保育を振り返る仕組みづくり
- 保護者、地域との連携
- 自己評価、相互評価、ネットワーク形成

問題意識と調査の目的

● 企業主導型保育事業点検・評価委員会の議論

趣旨：事業を効果的・安定的に運営していく実施体制の構築に資する
第1回令和元年11月25日（月）～第10回令和3年3月29日（月）
（内閣府 <https://www8.cao.go.jp/shoushi/shinseido/meeting/etc.html>）

第5回 企業主導型保育事業費審査基準（案）について

吉田座長の発言

「今まで行われていたような不正受給を防止すること。また、事業の継続性を担保し、透明性を確保、そして**保育の質を確保**することが（審査基準の）大変重要な役割になる。」

「本審査基準が質の高い保育事業を、適切かつ安定的に提供し続けられるかを確認していくための外形的な事前チェックとなる。これに**指導監査**が加わり、さらにできれば**自己評価、第三者評価を通じた改善努力**も合わせて3つの目的、役割を実現して頂きたい。」

⇒保育の質の確保とそのための制度構築が課題となっている

問題意識と調査の目的

第5回 企業主導型保育事業費審査二次審査について

忽那委員の発言

「保育の質は、ソフトと呼ばれる保育の内容、数字で表せない保育時間や思い、言葉、食事などである。」

⇒保育の構造の質だけではなく、プロセスの質の重要性

【調査の目的】

企業主導型保育所の良さや課題の実態

新型コロナウイルス感染症の影響等に関する認識やニーズ

を保護者・保育者の声から検討する

調査の概要

企業主導型保育施設に勤務している施設長・保育者・利用している保護者へのweb調査を実施。

- 令和2年3月31日現在の企業主導型保育事業助成決定：3,768施設
- 施設長（1名）・職員（何名でも）・保護者（何名でも）を対象。
- 施設に調査依頼状を送付し、施設長から保育者・保護者への調査協力依頼もしてもらった。
- 調査時期：令和2年2月1日～2月26日。
- Web調査の実施は、（株）クロスマーケティングに委託。
- 回答状況：表の通り。

| | 施設長 | 職員 | 保護者 |
|------|-----|-------|-------|
| 回答者数 | 386 | 1,194 | 1,580 |
| 計 | | 1,580 | |
| 送付数 | | | 3,768 |

7

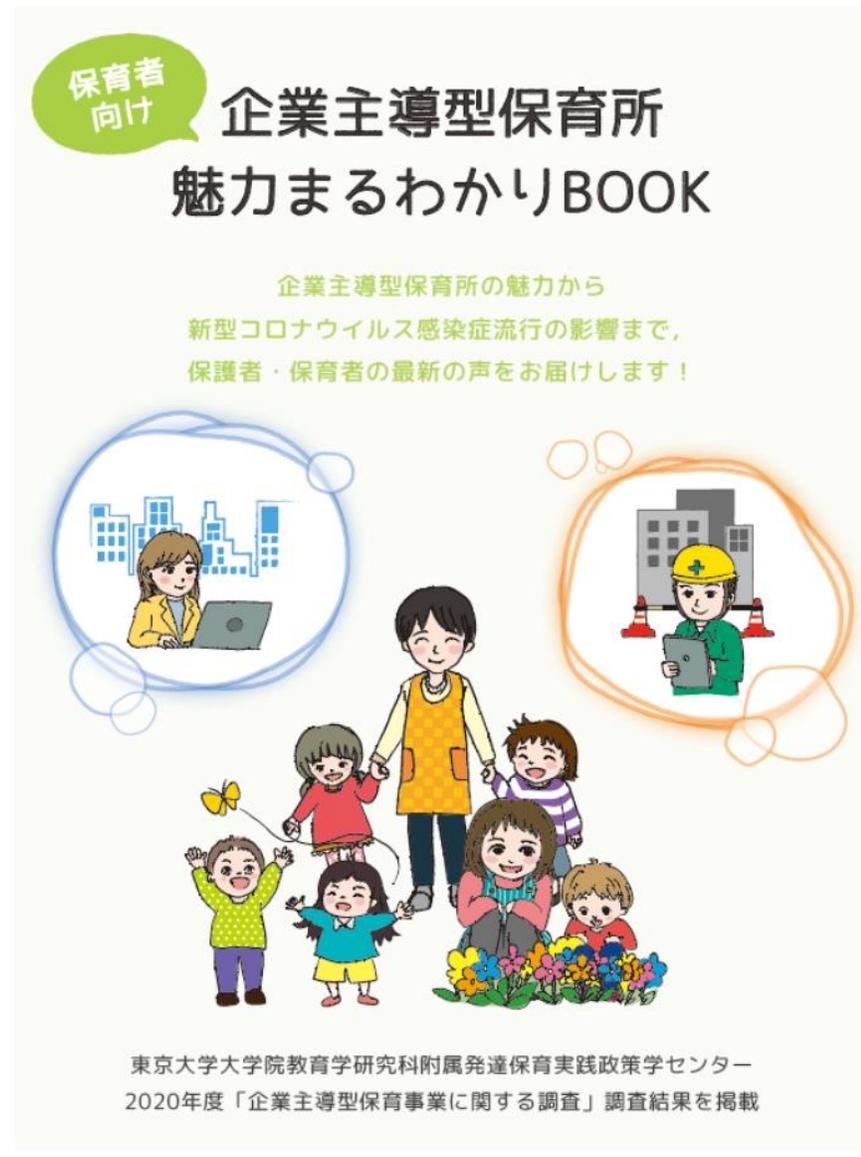
調査結果より
リーフレットを作成

- ・企業向け
- ・保育者向け

※調査結果の一部を掲載



ページ中央



本シンポジウム話題提供の構成

- I 企業主導型保育所の現状と今後の課題
 - 保護者調査から（野澤）
 - 保育者調査から（淀川）

- II 企業主導型保育所におけるコロナ禍の保育
 - 保護者調査から（野澤）
 - 保育者調査から（淀川）

I 企業主導型保育所の現状と今後の課題 保護者調査から

発達保育実践政策学センター

野澤 祥子

調査概要

協力者： 企業主導型保育所3,768園に送付

回答者数： 1,580名

調査時期： 2021年2月1日～2月26日

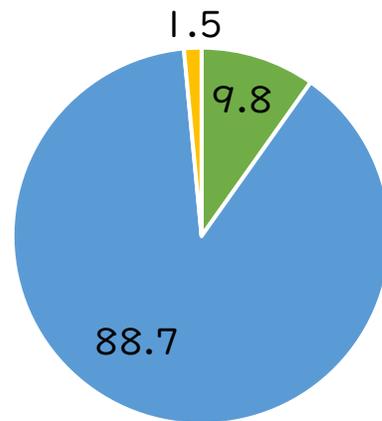
調査内容

| 回答者属性 | 預け先の保育について | コロナ禍の保育について |
|--|--|--|
| 子どもとの関係 子ども的人数 子どもの年齢 自身、配偶者・パートナーの年齢 自身、配偶者・パートナーの就労状況 自身、配偶者の最終学歴 世帯年収 | 企業主導型保育を知ったきっかけ 企業主導型保育を選んだ理由 満足度 多様な保育園の場所・送り迎え 仕事の両立や在宅ワーク支援 自由記述（満足なこと・改善要望） | 登園状況 就労状況 登園自粛・臨時休園・感染対策等の対応の連絡 感染対策について 子育てについて |

属性

回答者の属性

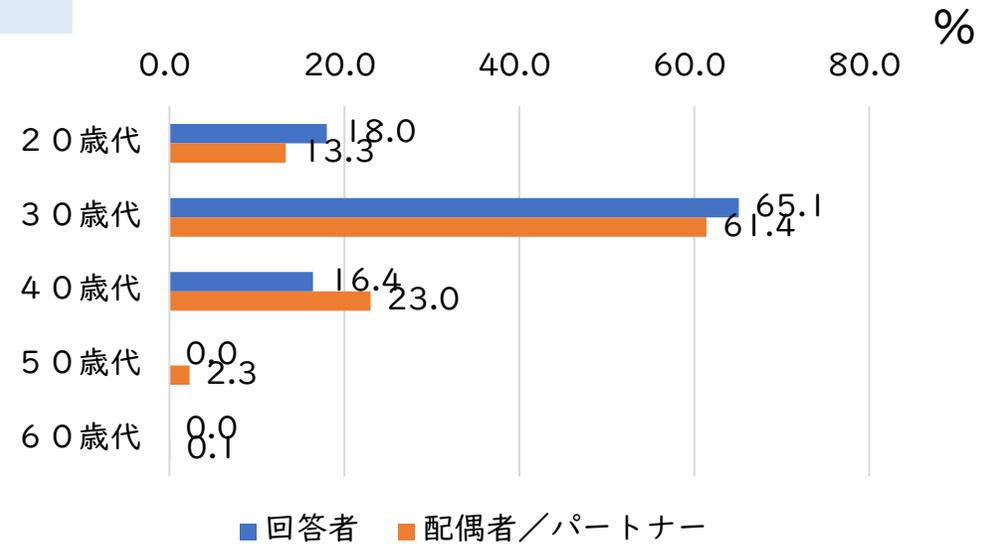
子どもとの関係



n = 1580

■ 父 ■ 母 ■ その他

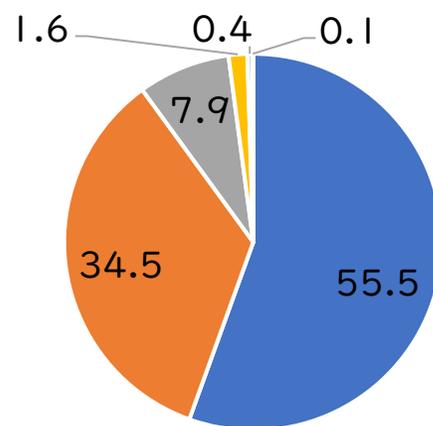
回答者の年齢



回答者：n = 1557
 配偶者/パートナー：
 n = 1488

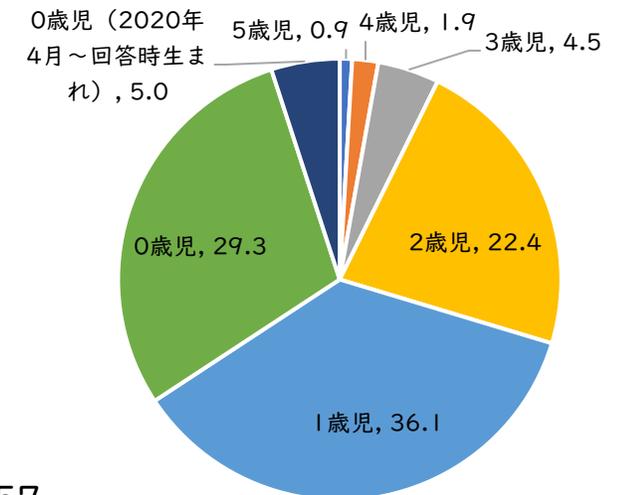
■ 回答者 ■ 配偶者/パートナー

子どもの人数



n = 1557

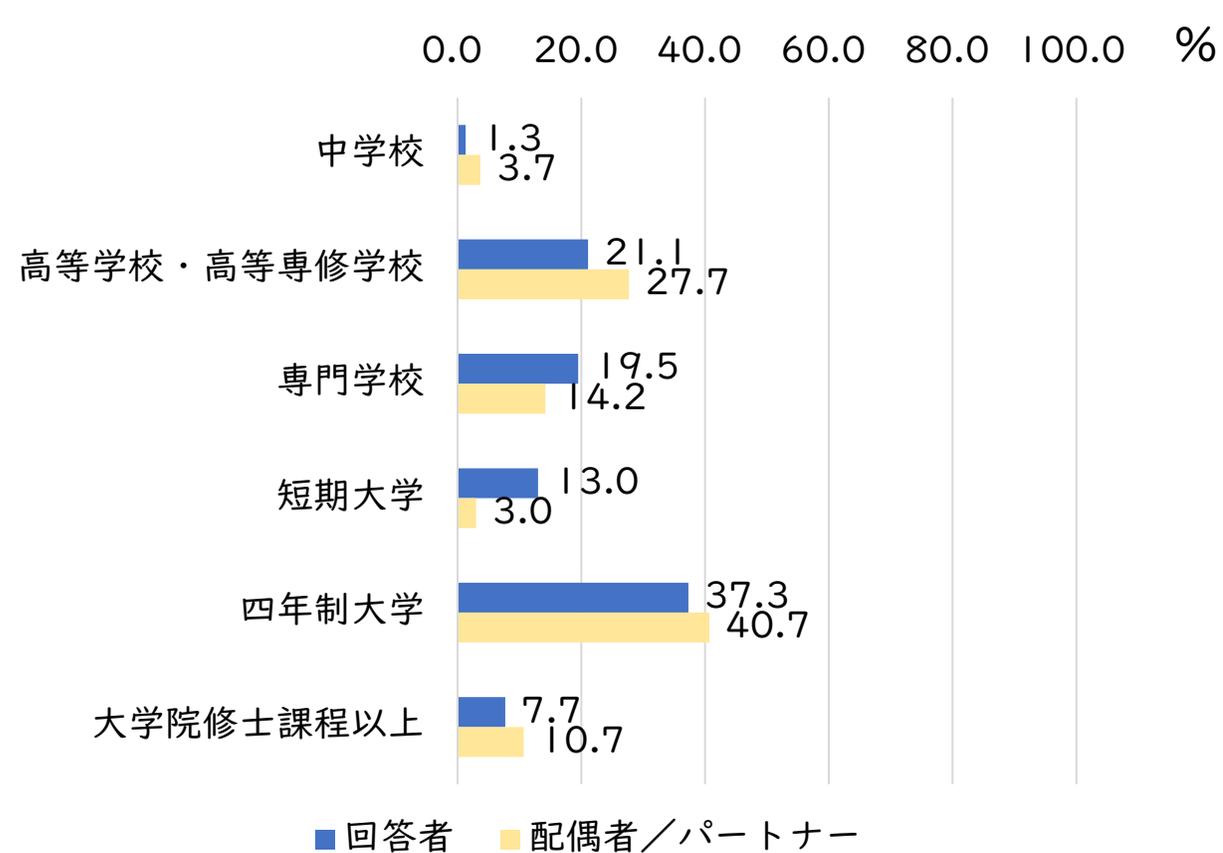
■ 1人 ■ 2人 ■ 3人 ■ 4人 ■ 5人 ■ 6人以上

子どもの年齢
(学年)

n = 1557

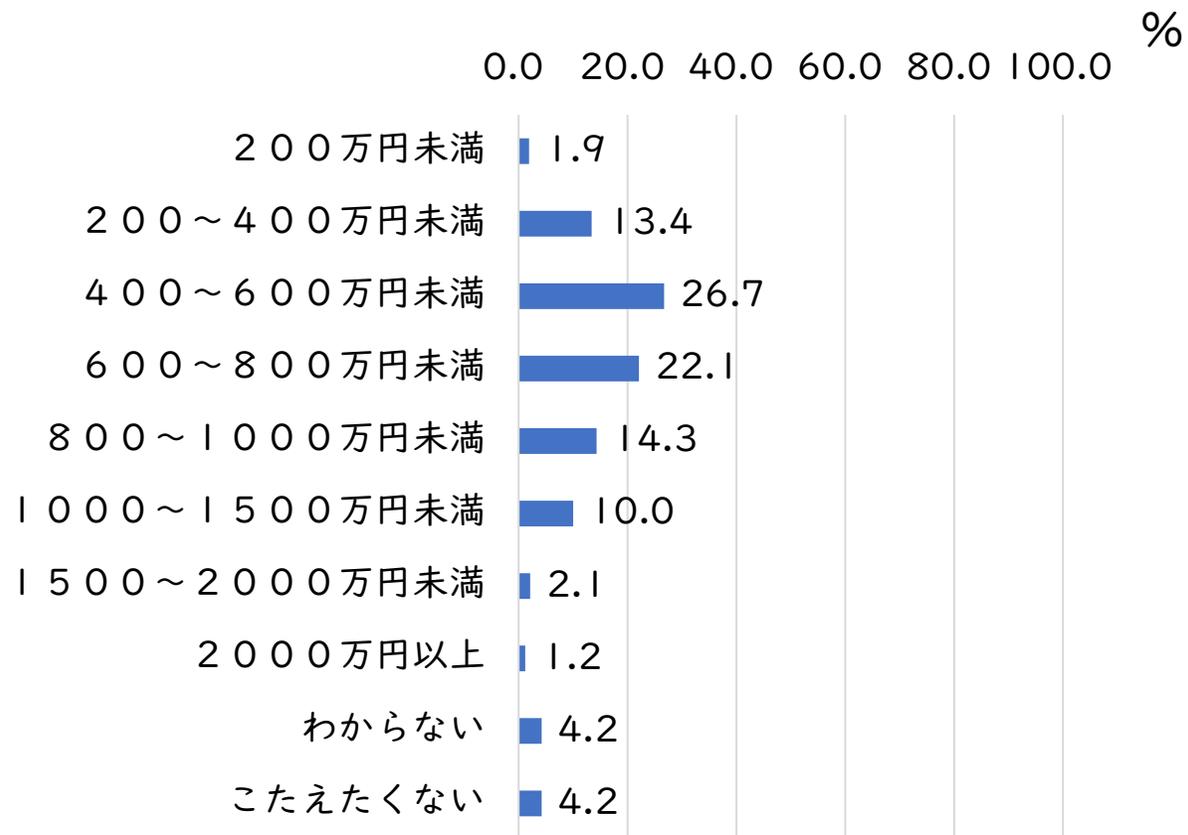
回答者の属性

学歴



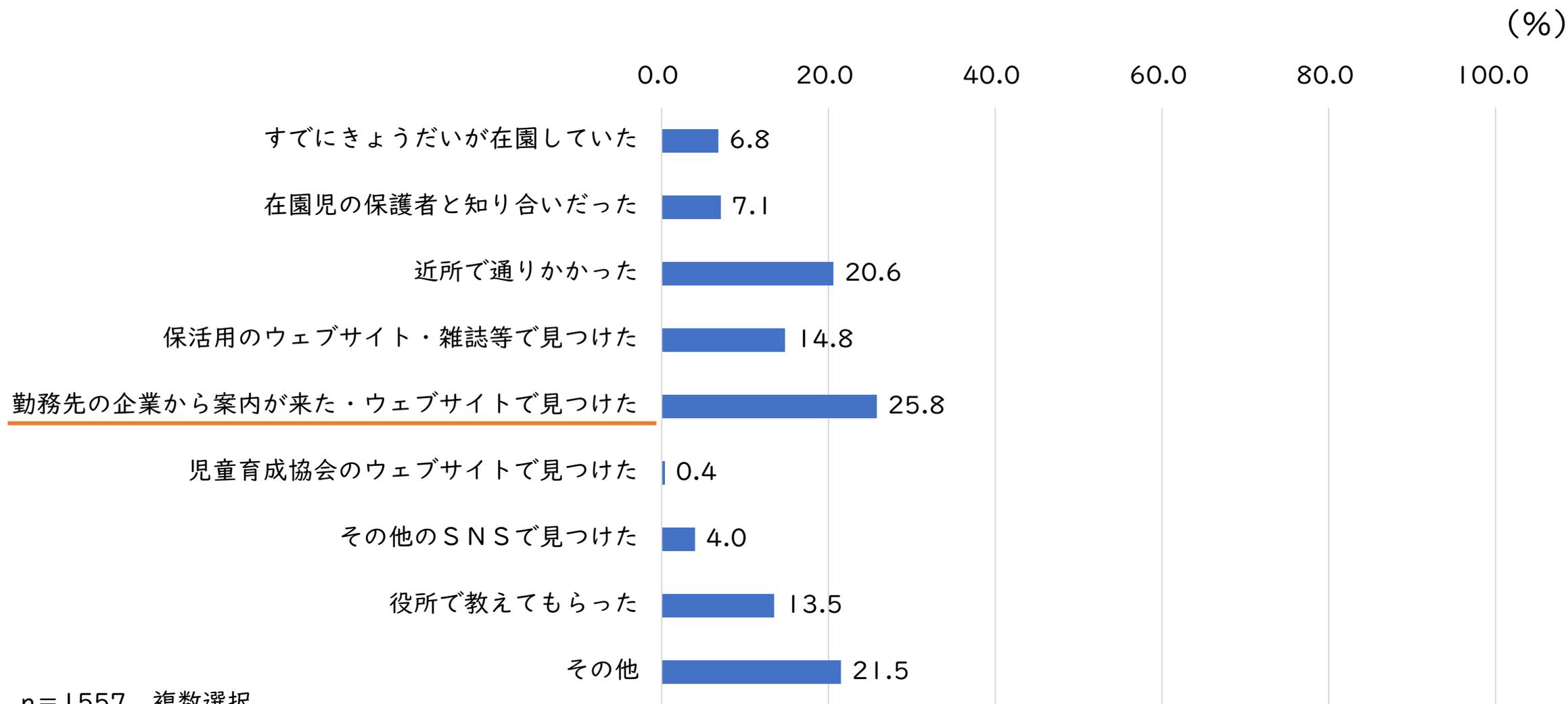
回答者：n=1557
 配偶者/パートナー：
 n=1488

世帯収入

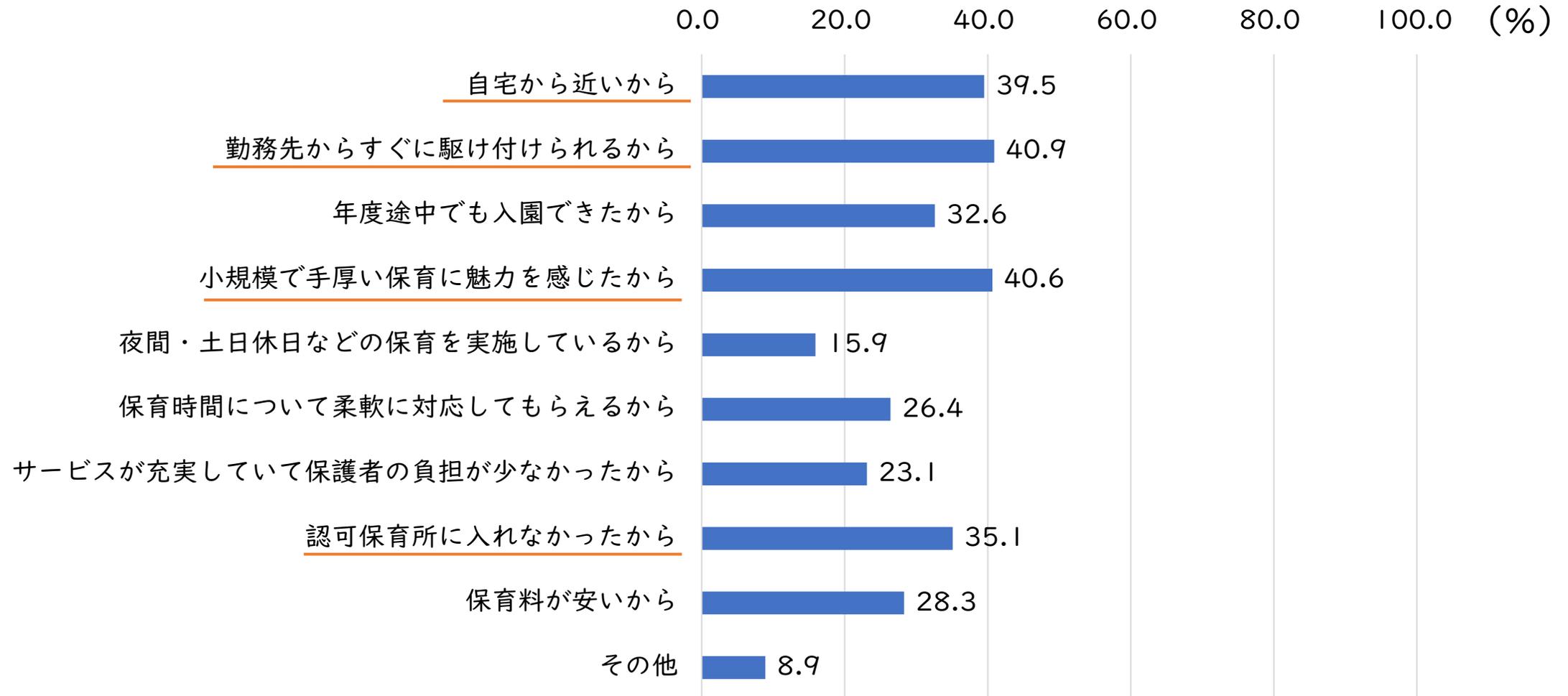


n=1557

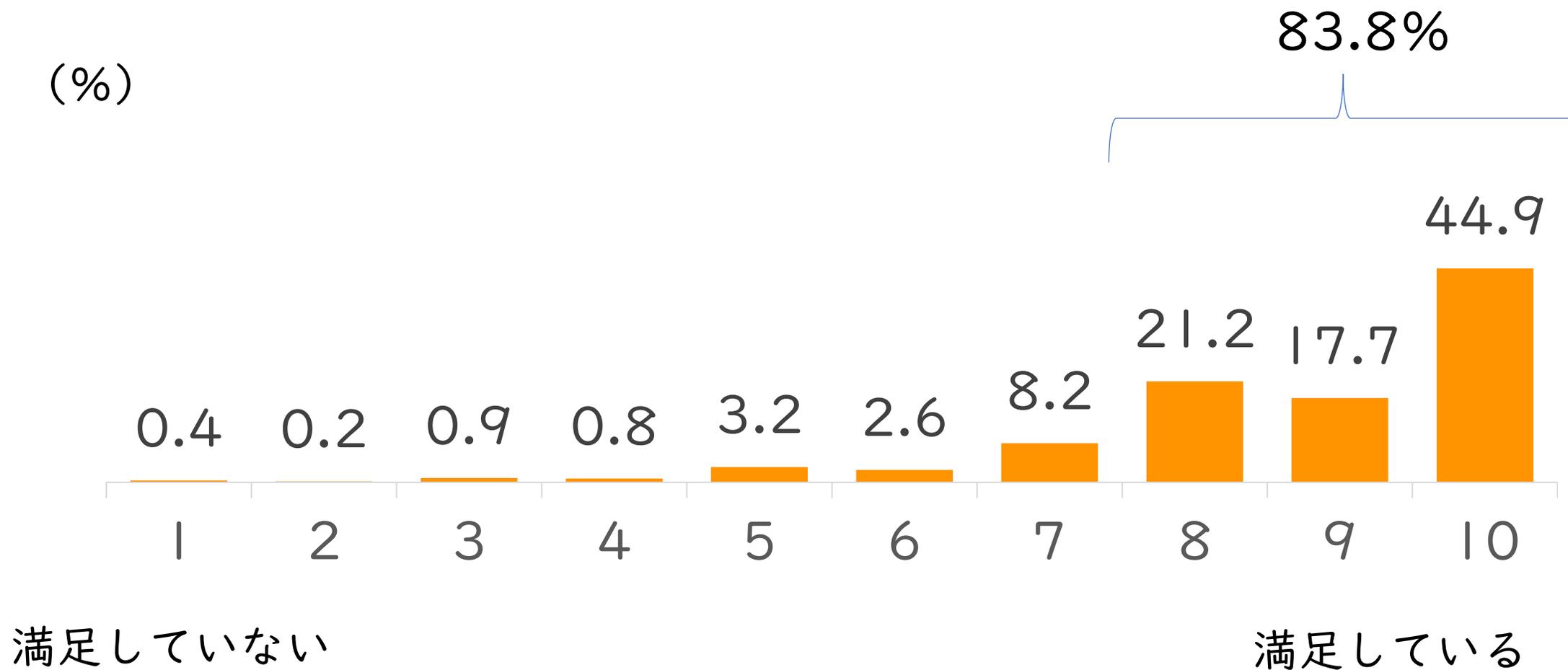
企業主導型保育所を知ったきっかけ



企業主導型保育所を選んだ理由

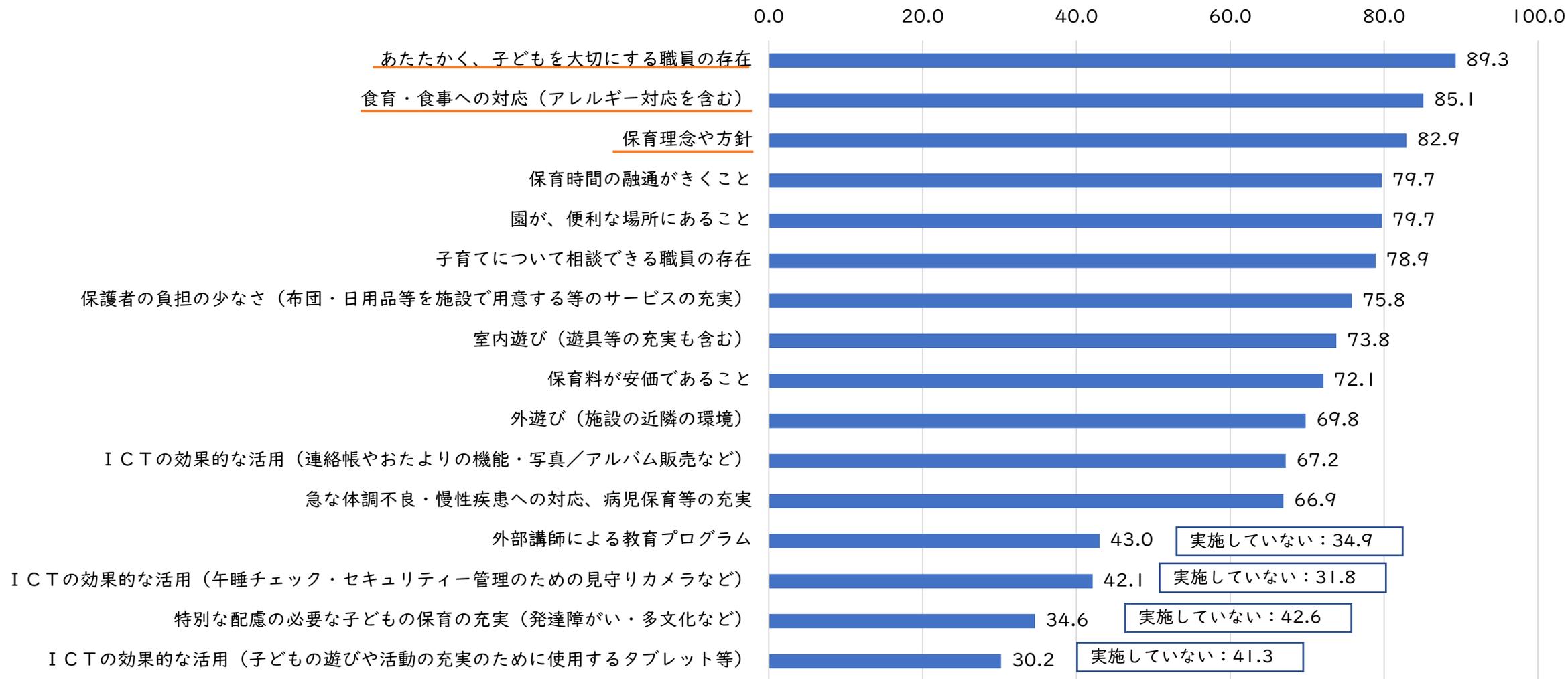


全体的な満足度



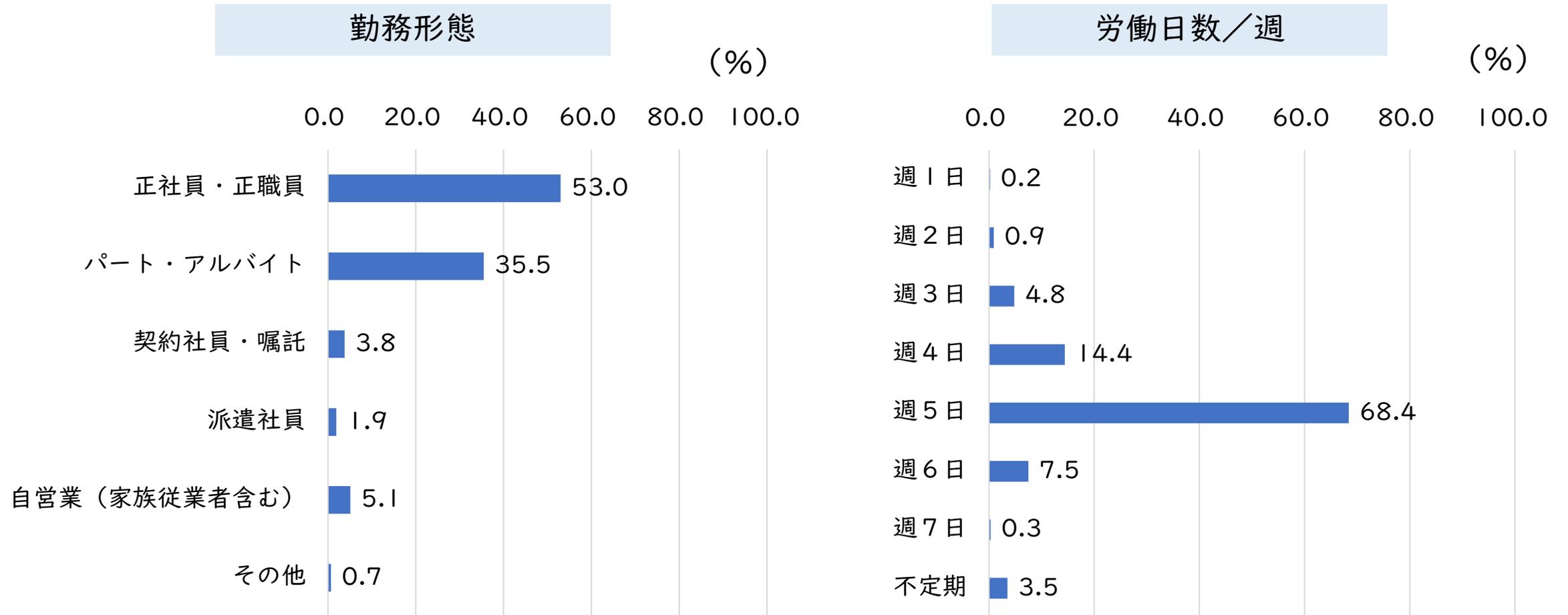
各項目の満足度

(%)



n = 1557 各項目、8点以上を選択した場合の割合の合計

回答者の就労状況

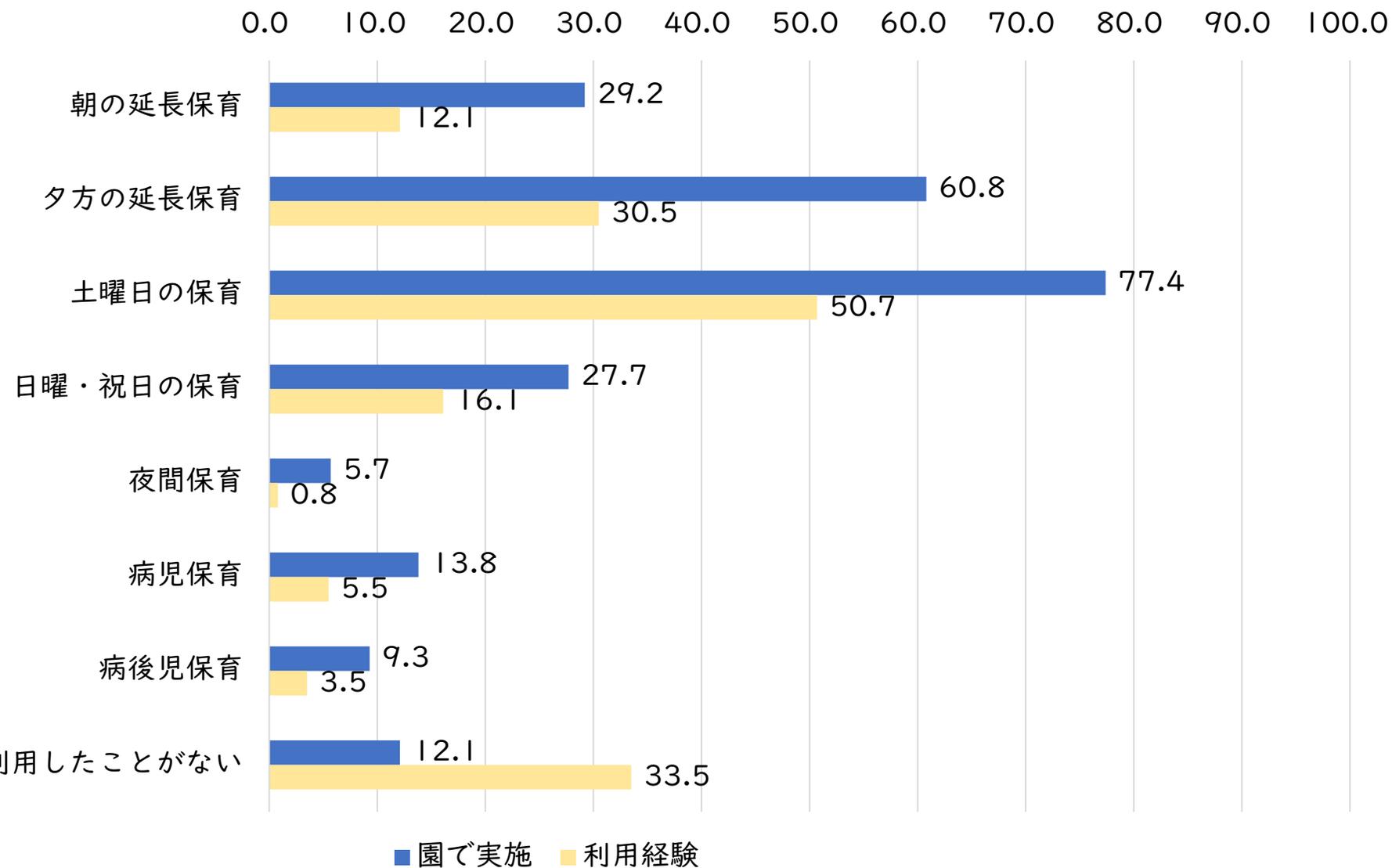


n = 1386

n = 1386

多様な保育

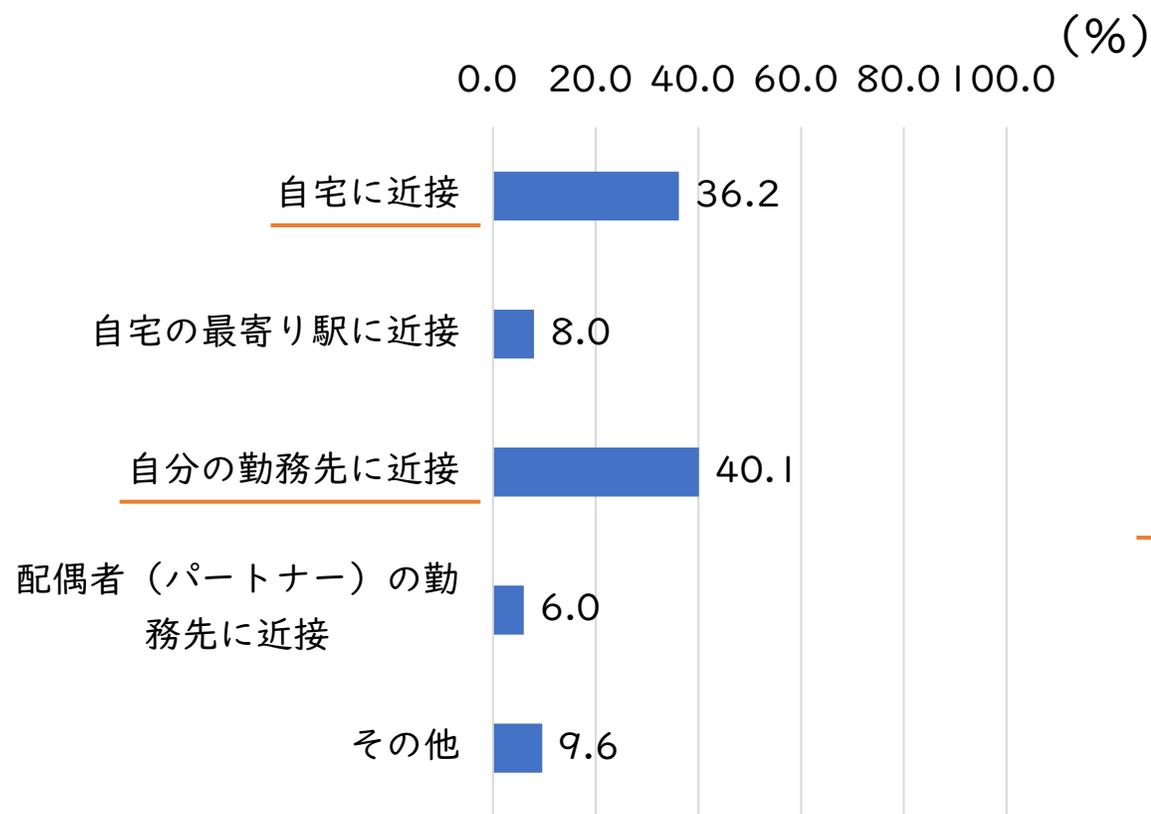
(%)



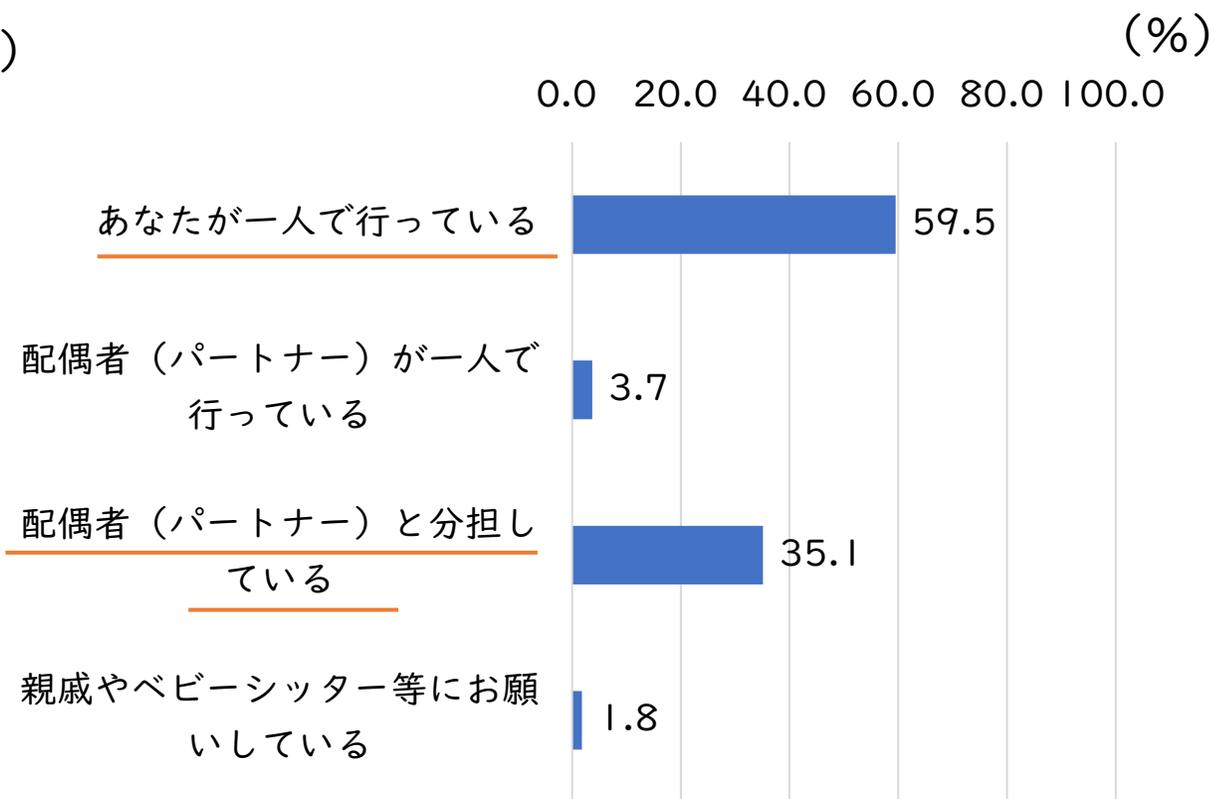
n=1557 複数選択

園の場所／送り迎え

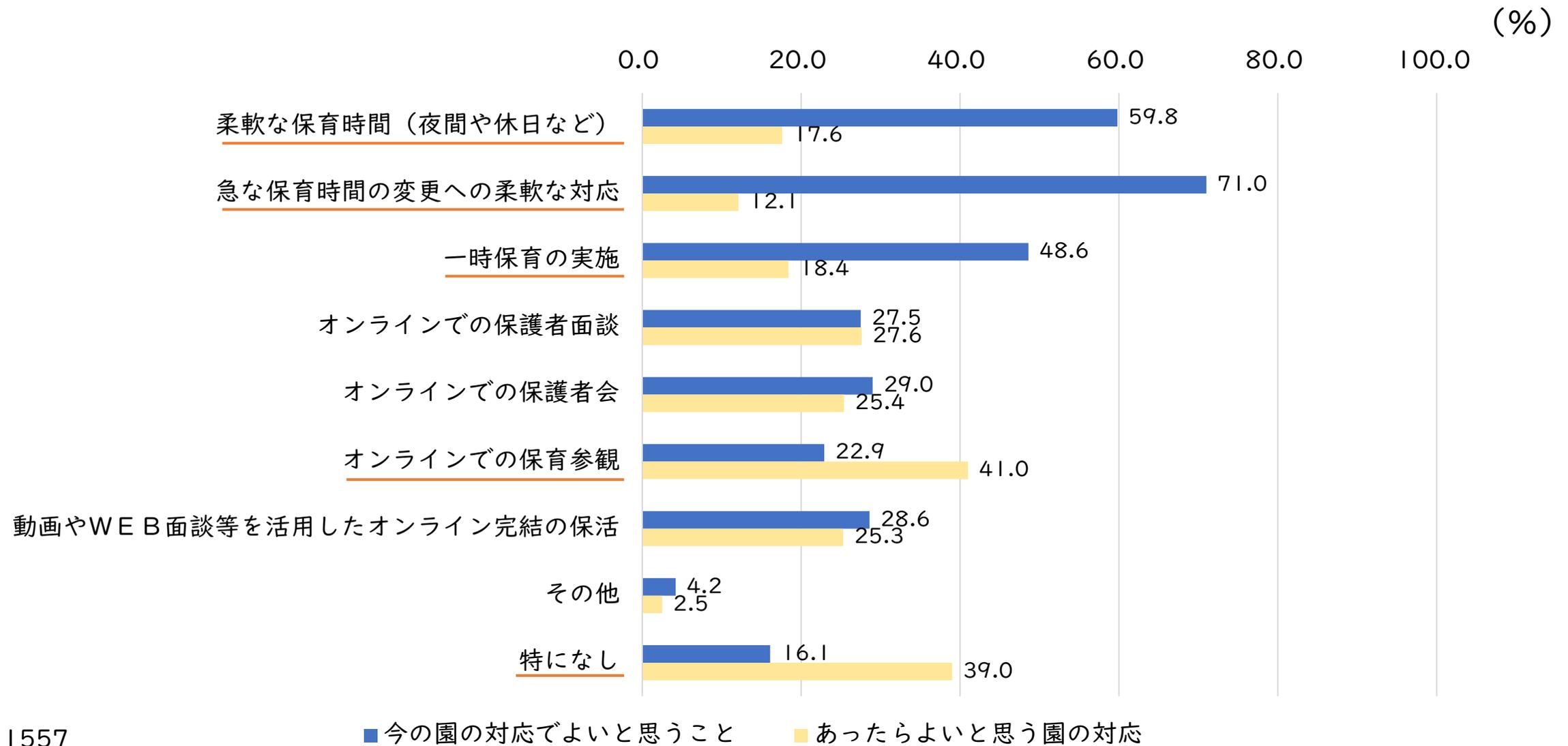
園の場所



送り迎え



仕事との両立や在宅ワーク支援



自由記述から

| | 満足なこと (n=894) | | 改善要望 (n=779) | | |
|-----------------------|----------------------------|-----|--------------|----|-----|
| | 件数 | % | 件数 | % | |
| 保育の内容・形式・ 保育者のかかわり | 一人ひとりの子どもを大切にする保育 | 162 | 18.1 | 3 | 0.4 |
| | 子どもとのかかわりの良さ | 57 | 6.4 | 2 | 0.3 |
| | 子どもの姿の良さ | 43 | 4.8 | 3 | 0.4 |
| | 子どもたちの自主性を尊重した保育 | 31 | 3.5 | 0 | 0.0 |
| | 見守り・目が行き届いている・しっかり見ている | 31 | 3.5 | 1 | 0.1 |
| | 少人数保育 | 120 | 13.4 | 2 | 0.3 |
| | 環境・環境構成 | 59 | 6.6 | 19 | 2.4 |
| | 保育内容について | 55 | 6.2 | 20 | 2.6 |
| | 行事イベント | 50 | 5.6 | 25 | 3.2 |
| | 活動 | 47 | 5.3 | 7 | 0.9 |
| | 異年齢でのかかわり | 20 | 2.2 | 5 | 0.6 |
| | 自然を生かした保育 | 6 | 0.7 | 0 | 0.0 |
| | 具体的な方法論(〇〇式) | 5 | 0.6 | 0 | 0.0 |
| | 設定活動と自由時間のバランス | 1 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| | 保育者の雰囲気が良い(親身・温かい・安心) | 215 | 24.0 | 7 | 0.9 |
| | 保護者とのコミュニケーション(接し方・情報共有など) | 35 | 3.9 | 43 | 5.5 |
| | 保育者が熱心・意識が高い・主体的に取り組める | 27 | 3.0 | 3 | 0.4 |
| | 教職員間の連携に関するもの | 12 | 1.3 | 8 | 1.0 |
| | 保育者の入替り・不明 | 1 | 0.1 | 10 | 1.3 |
| | 職員の待遇や環境 | 0 | 0.0 | 4 | 0.5 |
| | 園内・園外研修 | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| | 保育の質 | 20 | 2.2 | 4 | 0.5 |
| | 子ども観・保育観について | 18 | 2.0 | 1 | 0.1 |
| | 配慮が必要な子どもに関して | 9 | 1.0 | 1 | 0.1 |

自由記述から

| | | 満足なこと (n=894) | | 改善要望 (n=779) | |
|---------|-------------------------|---------------|------|--------------|------|
| | | 件数 | % | 件数 | % |
| 保育サービス | 食育・給食 | 78 | 8.7 | 21 | 2.7 |
| | 習い事・レッスン・英語・知育 | 57 | 6.4 | 11 | 1.4 |
| | 個別対応 (アレルギー・投薬・道具・対応など) | 10 | 1.1 | 7 | 0.9 |
| 保護者の利便性 | 開所時間・保護者の事情に柔軟対応 | 137 | 15.3 | 77 | 9.9 |
| | 子どもの様子の共有 (口頭・日誌・オンライン) | 97 | 10.9 | 46 | 5.9 |
| | 通園の準備・道具に関して | 44 | 4.9 | 21 | 2.7 |
| | 保育士に相談できる | 41 | 4.6 | 1 | 0.1 |
| | 保育料 | 22 | 2.5 | 19 | 2.4 |
| | 通園しやすい (地理) | 7 | 0.8 | 2 | 0.3 |
| 園運営 | 理念・ミッションポリシー・方針 | 27 | 3.0 | 9 | 1.2 |
| | 地域との交流 | 6 | 0.7 | 0 | 0.0 |
| | 外部の保育関係者や他の専門機関とのネットワーク | 4 | 0.4 | 2 | 0.3 |
| | 自治体との関係性(情報共有等) | 0 | 0.0 | 0 | 0.0 |
| 業務の工夫 | 時間の使い方、業務分担の工夫 | 1 | 0.1 | 0 | 0.0 |
| 設備 | 設備が良い・整っている | 22 | 2.5 | 60 | 7.7 |
| 衛生管理 | 衛生管理 | 20 | 2.2 | 5 | 0.6 |
| ない | ない | 17 | 1.9 | 316 | 40.6 |
| | とても満足している | 12 | 1.3 | | |
| その他 | その他 | 30 | 3.4 | 126 | 16.2 |
| | わからない | 0 | 0.0 | 1 | 0.1 |

自由記述から(満足なこと)

職員の先生方がとてもあたたかく、子どもたち1人1人のことをよく見てくださっている。園での様子も詳しく教えてくれ、不安なことなどを話しても、親身になり適切や対応の仕方をアドバイスしてくださる。この園に預けて本当に良かった

子供達の気持ちに常に寄り添ってくださり、親の悩みなどにも日々フォローを頂いています。子供それぞれの個性を伸ばすために様々な遊びを取り入れて下さって感謝しています。フォローが必要な我が子のことを考えると、「みんなが同じでなくて良い。それぞれの良さをみんなで共有していこう。」そんな姿勢にとっても救われています。

先生方がとても明るく話しやすく、子供も先生方が大好きです。細かいこともよく共有して下さいますし、先生同士の雰囲気も良いのかなと思います。まだ2歳なので、たくさん教育をするというよりは、温かく見守ってくれる存在、信頼の置ける大人が家族以外にいると分かることが一番重要と思っているので、その点とても満足しています。

少人数なので、ひとりひとりの成長や家庭環境に合わせて保育して下さること

自由記述から(満足なこと)

子供達の気持ちに常に寄り添ってくださり、親の悩みなどにも日々フォローを頂いています。子供それぞれの個性を伸ばすために様々な遊びを取り入れて下さって感謝しています。フォローが必要な我が子のことを考えると、「みんなが同じでなくて良い。それぞれの良さをみんなで共有していこう。」そんな姿勢にととても救われています。

細やかな気遣いと、愛情深く明るい先生方の人柄、チームワーク。

園が担任制でなく、先生が全員の子供を見る機会があること。まめな情報提供。

職場にあり、急なお迎えにもすぐ対応することが出来る。お昼は昼食が出る。他の保育園や幼稚園より安い。

毎日の様子をアプリで丁寧に教えてくれる

自由記述から(改善要望)

先生たちの入れ替わりが多いのもあり、先生方の名前がわからない。個別紹介だけだとわかりにくいので、ハグノートやお便りで、先生一覧があると嬉しいです。

最近、園長含め、園のトップ3人の方が急に退職された。どうして急に年度末でもない時期に、そういうことになったのか。園から保護者へ向けて説明が欲しい。

敷地のわりに人数が少ないので赤字で存続しなくなってしまうのではと心配になる。

最初の園児募集広告では7時~19時までお預かり、土、祝日も見れますとのことでしたが19時まで見てもらえるという感じではない。祝日も仕事でないとみてもらえない。当たり前かもしれないが母親が一人で育児をしていたら少しくらいみてほしい。また4時以降は自分の子供二人以外しか保育園におらず迎えについて早く来いというような圧力を感じます。また私達の子供の土曜日を預けるか預けないかによって社員の残業時間や出勤日数が決まるといわれ仕事の日でも有給を取って預けていない時もある。

子ども達が工作などで使う折り紙等の物品、日々の掃除で使う洗剤や雑巾等の物品、クリスマス会等の行事でのプレゼント、パズルや絵本等これら全てを月に一万円の費用で賄わなければならない、先生達がとても頭を悩ませている

自由記述から(改善要望)

もっと園内で過ごしている様子を知りたいなあ(ブログや保護者参観みたいな)と思うけど、こういう時期で制約も多いので仕方ないかなと。お昼ご飯やおやつを食べてるなど何気ない日々の様子も知りたい。

やはり園庭がないので、お昼寝以降疲れないのかなと思います…園庭があったらいいなとは思いますが難しいので、夕方まで体を動かす遊びをしてもらえたら助かります。また鉄棒や平均台など、あったらいいなとも思います。

新しい園なのに虫が出ることで保護者にキツく当たる先生がいること。

小規模保育園のため、3歳以降の連携先の保育園の情報が欲しいです。

市販のスナックが出る場所

まとめ

- ・ 企業主導型保育を選んだ理由として、自宅から近い、勤務先からすぐに駆け付けられるといった利便性、認可保育所には入れなかったという事情の他に、小規模で手厚い保育に魅力を感じたからという理由も4割程度であった。
- ・ 企業主導型保育所への全体的な満足度は高く、10点満点中8点以上が83.8%を占めていた。また、項目ごとにみると8点以上が8割を超えていたのは「あたたかく、子どもを大切にしている職員の存在」「食育・食事への対応」「保育理念や方針」であり、「保育時間の融通がきくこと」「園が便利な場所にあること」といった利便性よりも割合がやや高かった。

⇒企業主導型保育について、利便性のみならず、保育の内容に関わる保護者の評価が高い。ただし、アンケートは任意であるため、満足度が高い保護者が回答している可能性には留意が必要である。

まとめ

- ・ 仕事との両立支援の側面では、週5日勤務する場合だけではなく、週4日、週3日、不定期という場合も、割合は少ないがみられた。土曜日の保育は5割の保護者が利用経験があった。
 - ・ 仕事との両立や在宅ワーク支援で今の園の対応でよいと思うこととして、「柔軟な保育時間」「急な保育時間の変更への柔軟な対応」「一時保育の実施」の割合が比較的高かった。あつたらよいと思う園の対応として、「特になし」という場合が39%でもっとも割合が高かった。「オンラインでの保育参観」「オンラインでの保護者面談」「オンラインでの保護者会」が25%以上の割合でみられた。
- ⇒ 企業主導型保育が、多様な働き方を支援している可能性が示唆される。おそらくコロナ禍の影響もあり、オンラインでの保育参観や面談へのニーズが高まってきていると考えられる。

まとめ

- ・ 自由記述においては、満足度の選択肢への回答とも同様に、一人ひとりの子どもを大切に作る保育や少人数保育、保育者の雰囲気が良いことへの言及が見られた。また、保護者の事情への柔軟な対応や園児の様子の情報共有に関する言及されていた。
- ・ 改善の要望については、「ない」との記述も自由記述回答の中での4割程度と多かった。自由記述の内容をみると、保育者の入れ替わりが多いなど運営面の不安定さへの言及や園庭がないこと、3歳以降の連携先の情報への要望などの言及があった。

⇒ 園が丁寧であたたかい保育の実現に尽力していることが保護者に伝わっていることが読み取れる記述も多い一方、運営の不安定さへの不安や心配も見受けられた。

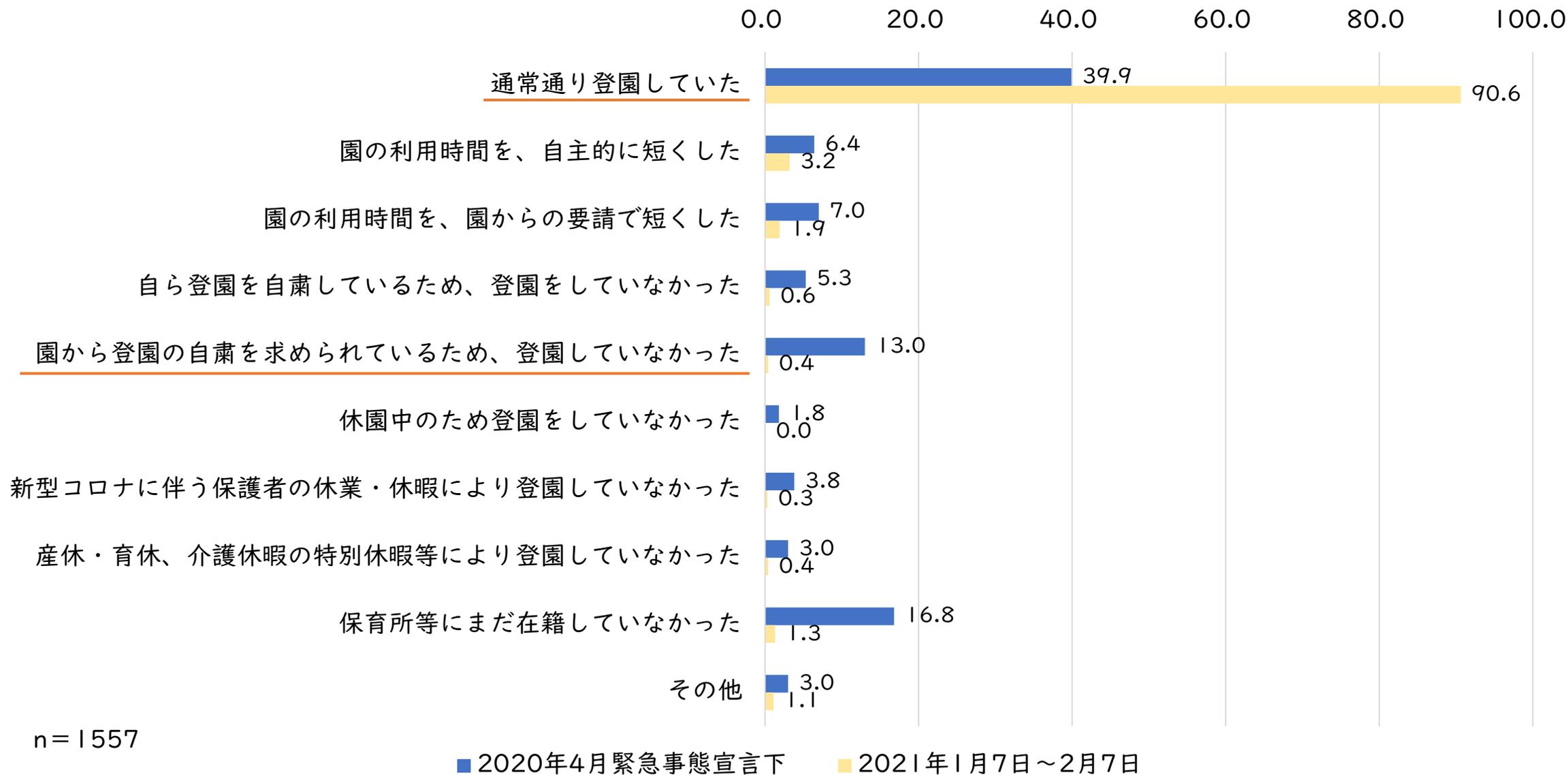
Ⅱ 企業主導型保育所における コロナ禍の保育 保護者調査から

発達保育実践政策学センター

野澤 祥子

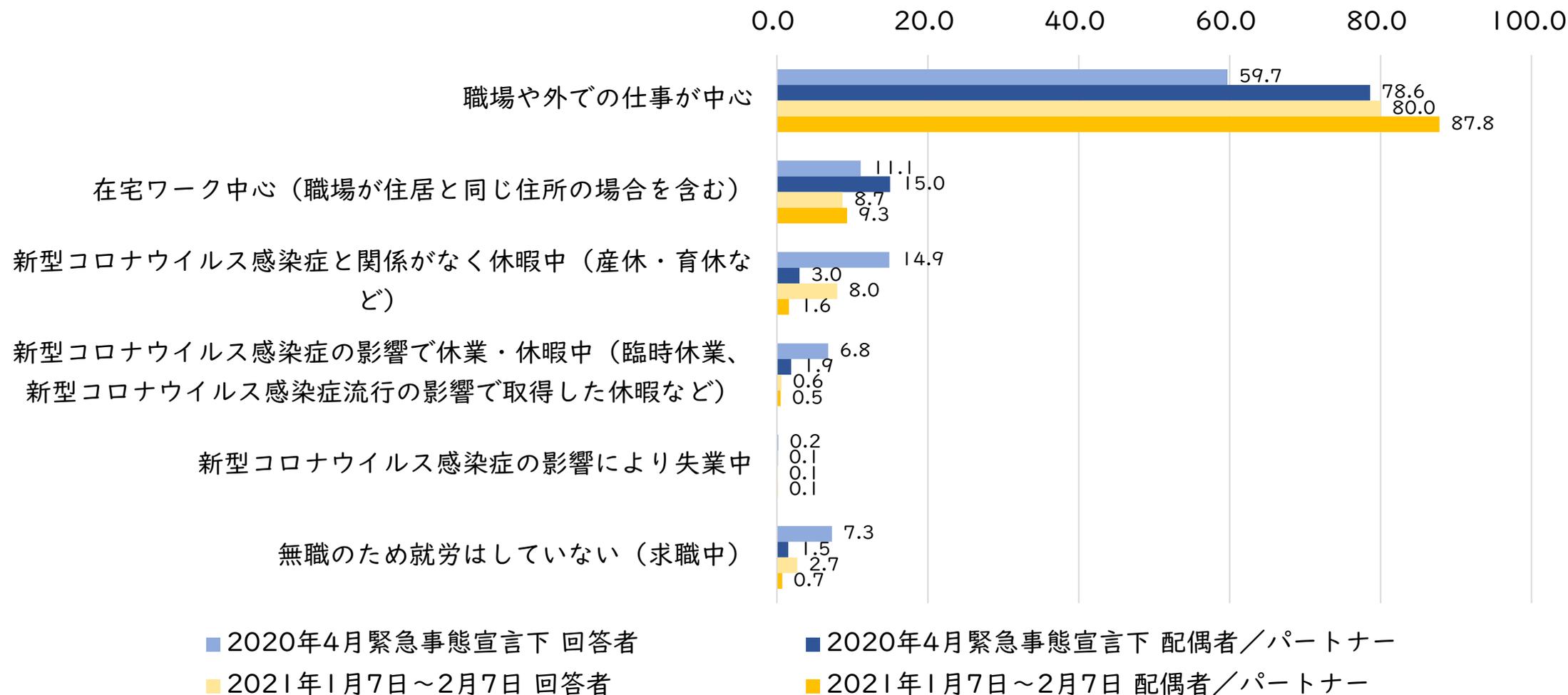
お子さんの登園状況

(%)



就労状況

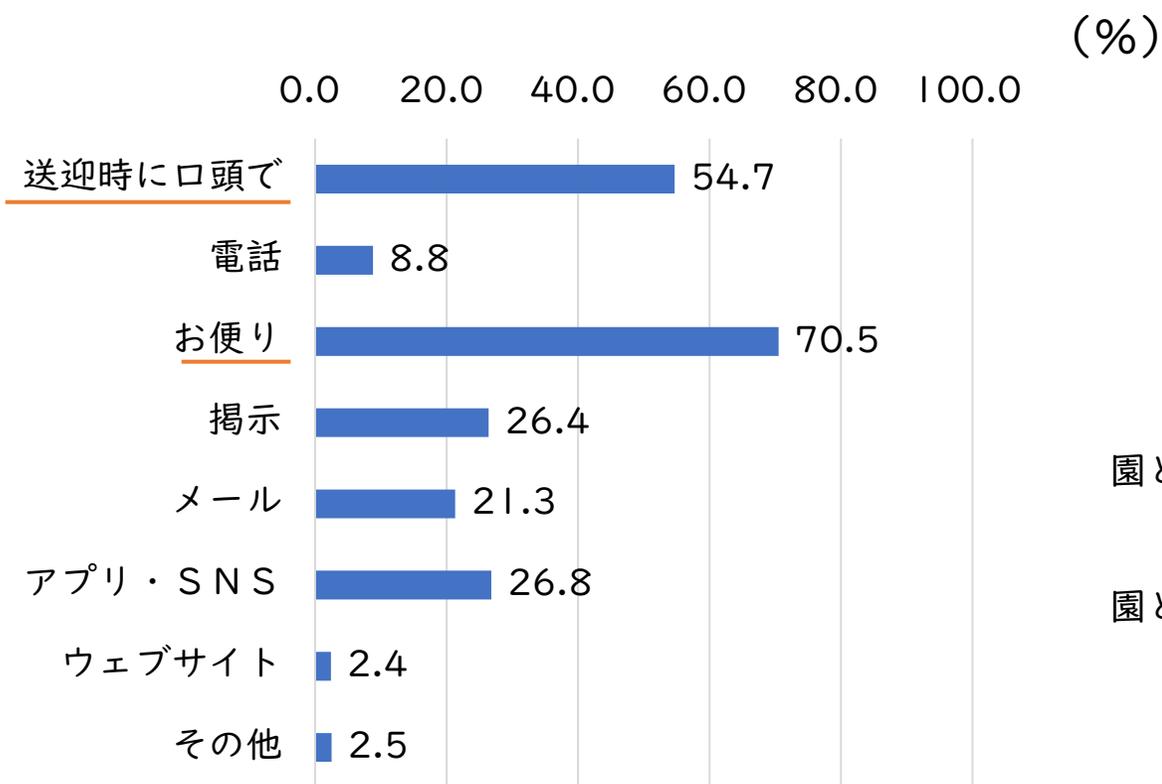
(%)



回答者：n=1557
 配偶者/パートナー：
 n=1488

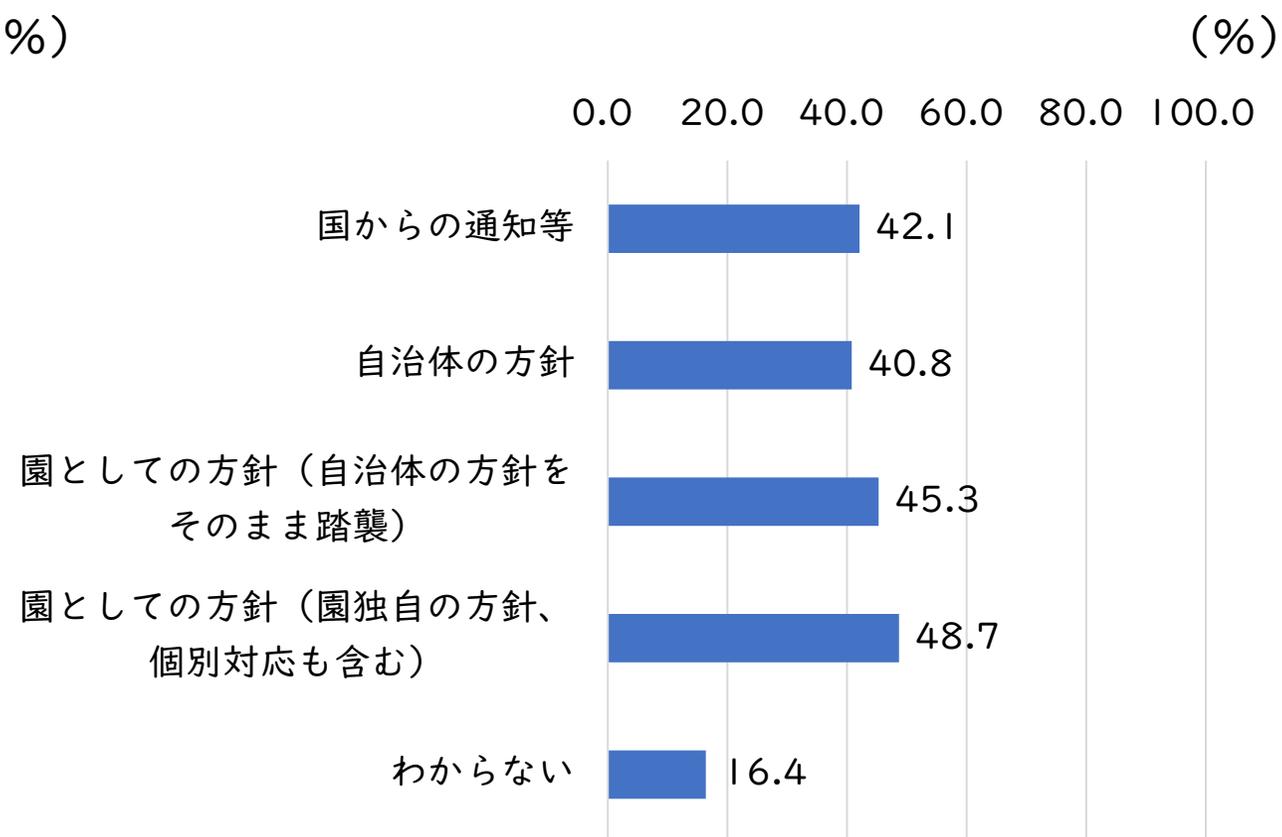
登園自粛・臨時休園・感染対策等の対応の連絡

方法



n=1557 複数回答

内容

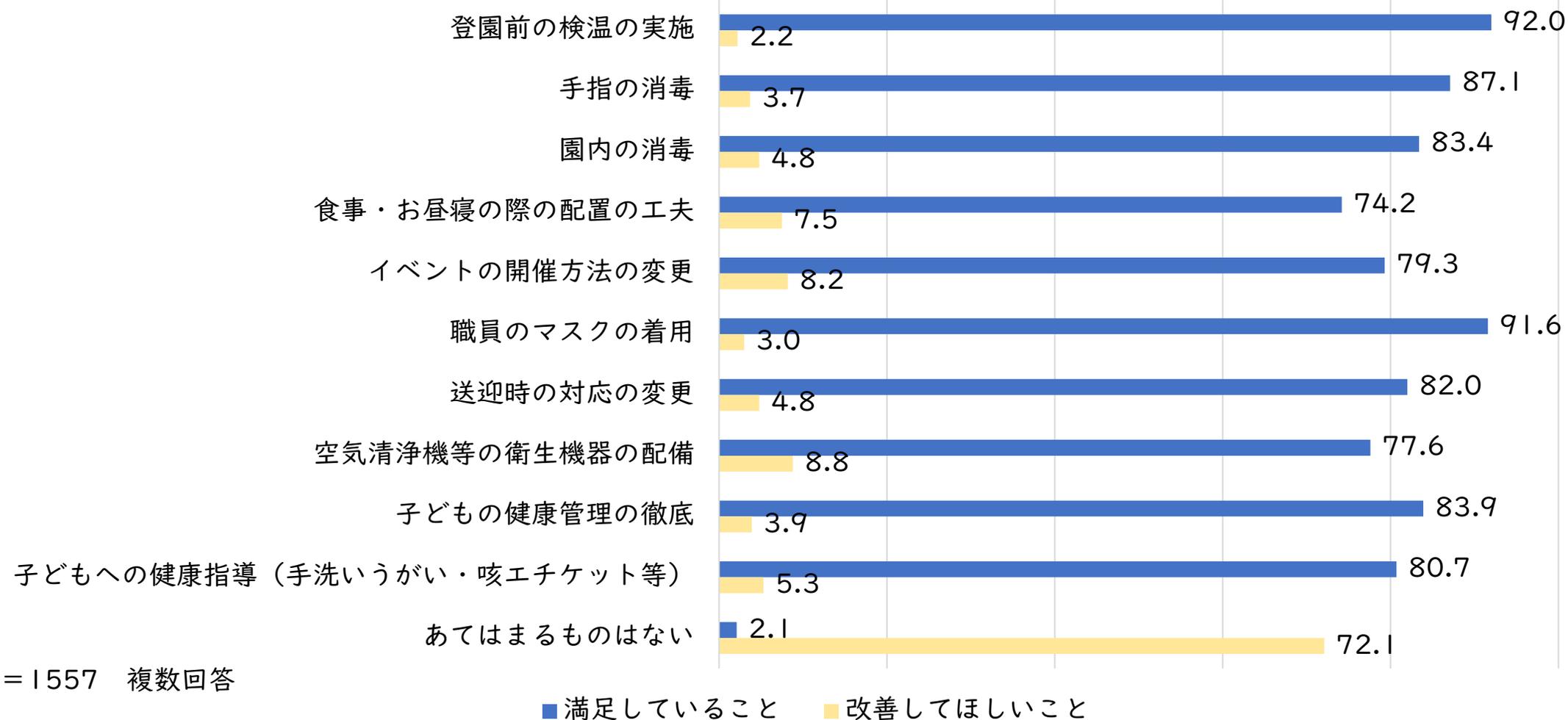


n=1557 複数回答

園の新型コロナ対策で満足していること ／改善してほしいこと

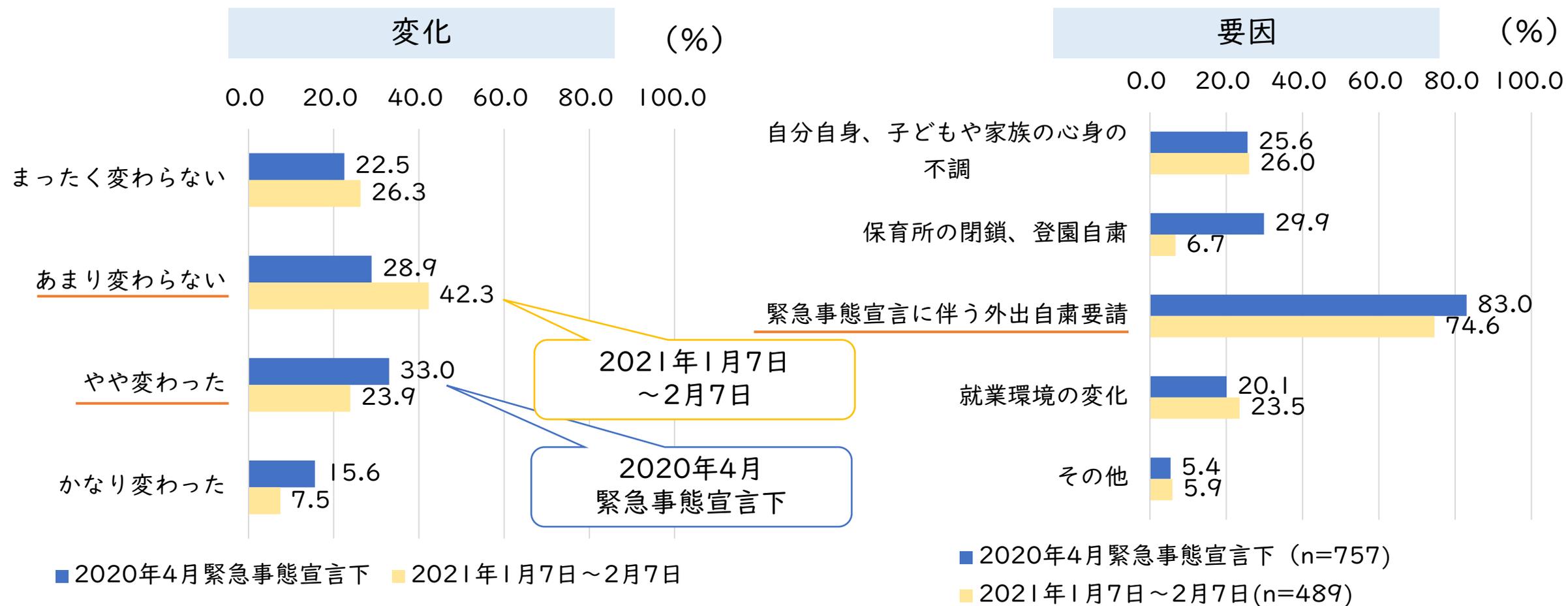
(%)

0.0 20.0 40.0 60.0 80.0 100.0



n=1557 複数回答

子どもへの接し方や育児方法の変化



自由記述から（コロナ禍に関する記述）

日々の暖かな保育はもちろん、コロナ禍でも精一杯行事運営をしてきていること。

保育者個人の保育への想いが伝わる。緊急事態宣言中でも園の運営や対応について共有してくれるので、感染者が発生した場合の対応についても見通しがつく

コロナ下でも、休園せずに助かった。

コロナ禍で無理とは思いますが、保護者の保育参加日があるとよい。

自由記述から（コロナ禍に関する記述）

コロナで仕方ないことですが、認可保育園では対策（行事1週間前から検温など）をして親も参加できる行事があるので対策など工夫して親参加の行事をしてほしい。

みんなで作った制作もいまは園に入れないので見られないのが寂しいと感じる

コロナで建物内に入れなくなったため、掲示してある先生の名前(写真付き)が見にくくなった。先生の入替わりがあるが、新しい先生の顔は覚えられても名前がわからない。

コロナの影響もあるが、送り迎え時がバタバタとしてしまう感がある

まとめ

- ・ 登園自粛・臨時休園・感染対策等の対応の連絡に関して、「お便り」と「送迎時に口頭で」と「お便り」が5割以上を占めていた。その内容に関しては、園としての方針を円独自の方針や個別対応も含むものとして伝えられたという場合が、48.7%であった。
- ・ 園の新型コロナ対策の満足度も比較的高く、改善してほしいことの割合はいずれも10%未満であった。満足度が8割を下回っていたのは、「食事・お昼寝の際の配置の工夫」「イベントの開催方法の変更」「空気清浄機等の衛生機器の配備」であった。
- ・ 自由記述の中でコロナ禍に関する記述もいくつかみられた。コロナ禍での園の対応への感謝がある一方、保護者の参加やコミュニケーションの面での要望があった。

⇒コロナ禍での園の対応についても多くの保護者が満足していることが示唆される。一方、保護者とのコミュニケーションの面での工夫も求められている。